



TITLE:

京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 No. 103

AUTHOR(S):

CITATION:

京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 No. 103. 京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 1961, 103: 77-82

ISSUE DATE:

1961-04-05

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/186944>

RIGHT:

京都大学瀬戸臨海実験所振興會

水族館月報

No. 103

1961. 3月 (4月5日)

録 事

3月6～7日 ユネスコが委託している海洋生産力調査についての討論会が当所で開かれ、日本学術振興会から同学術部長新谷武衛氏、京大より石橋・速水・山本・福尾・宮地・根来・川那郎の各氏、実験所より山路・布施・原田・高松の各氏が参加し、長年わたる研究結果の発表と、討論打合わせを行なった。

3月14～24日 原田研究員は中海方面の魚族生態調査のため出張。

3月15～21日 高松研究員は魚族の稚魚研究のため九大水産学教室に出張。

3月15～21日 芝脇・小芝両事務員は北九州の水族館視察のため出張。

3月22～23日 文部省学校施設部の服部鶴男氏は青藤街三商店の石田取締役および新名義宣氏と共に増築水槽室の給排水系の設計打合わせのため来所。

3月28日 山路委員は日本生態学（京都で開催）出席と多奈川発電所取水路生物調査のため出張。

3月30日 原田研究員は日本生態学会出席のため京都へ出張。

3月31日 布施委員は高松研究員と日本生態学会出席のため出張。

業 務 概 況

◎ 3月の入場者数

区 分	大 人		小 人		合 計	
	本月分計	累 計	本月分計	累 計	本月分計	累 計
水族館発売	16 067	112640	1066	7208	17133	119848
団体	30547	237530	—	—	30547	237530
交通公社発売	12978	100330	—	—	12978	100330
明光バス発売	32801	258811	1182	8626	33983	267437
合 計	92393	709311	2248	15834	94641	725145
無 料	自決第一小学校児童他				144	1769

団 体 : 一般 499組, 学生 39組 合計 538組

◎ 3月の事業収入 (今年度累計)

観光券売上金	1,525,205	12,516,681
窓 口 売 上	844,248	6,172,274
交通公社クーポン	228,567	1,657,817
明光バス観光券	452,390	4,686,590
※		
予金・積立金利子	86,130	548,015
手 数 料	69,506	611,785
絵はがき拂 下	69,570	414,960
パンフレット拂下	3,330	68,440
魚 類 拂 下	—	200
雑 収 入	150	5,585
諸施設改善積立金より繰入	—	1,707,279
合 計	1,753,891	15,872,945

※ 明光バス観光券未収分 大人券 35509枚
小人券 1144枚

◎ 3月の支出

水族館経費

費 目	金 額	累 計	備 考
人 件 費	143,303	1,716,617	芝脇小芝北九州水族館児童学苑費控
会 議 費	4,000	140,320	
備 品 費	22,000	520,510	防水時計・額縁
消 耗 費	9,874	364,124	
車 業 費	77,784	624,868	
維持 費	122,860	459,587	南海岸便所移設工事他
其他諸至費	77,393	1,194,719	生駒旧監牢へ謝金他
積 立 金	296,485	5,289,575	35年度余剰金を 諸施設改善積立金へ繰入
合 計	3,422,068	10,310,320	

実験所経費

費 目	金 額	累 計	備 考
研 究 費	10,330	138,341	布施委員京都行旅費
獎 學 金	—	60,000	
借 品 費	73,400	255,936	図書
消 耗 費	—	—	
刊 行 費	64,580	150,578	Rubl. vol. 8, no. 2 & vol. 8 総目次
役 務 費	—	123,370	
合 計	729,530	208,343	

伝物館経費

費 目	金 額	累 計	備 考
人 件 費	42,925	603,644	
備 品 費	1,600	63,290	スライド
消 耗 費	—	2,350	
役 務 費	10,200	19,180	海藻標本整理手当仕
合 計	54,725	688,464	

臨時費

摘 要	金 額	累 計
缶缶式フランクトン株集振試作費	169,000	
水族館建築推進費	11,570	
合 計	180,570	2,790,731

支出合計

(今年度累計)

水族館経費	3,422,068	103,103,20
実験所経費	729,530	208,343
伝物館経費	54,725	688,464
臨時費	180,570	2,790,731
合 計	4,386,893	158,729,45

◎ 3月末現在高

前月よりの繰越	2,633,002
今月の収入合計	1,753,891
今月の支出合計	4,386,893
現 在 高	0

◎ 前年度との比較

	1960	1961	増 減
入 場 者 数	85132	94641	+ 9509

水族館記事

- ◎ 今月の珍しい入槽動物はハコエビ（胸甲長 12.6 cm）で、7日に南部のトロール漁船で採集されたものである。底に砂の敷いてある南側の第6水槽で飼育しているが餌付きも良く、活動性には乏しいものの、その姿態の奇妙さでお客を喜ばせている。
- ◎ タカアシガニが3個体、同じく南部のトロール漁船で採集され、7日入槽したが、そのうちの1個体を残してまもなく死んでしまった。メジナとかアカメフクとかの魚類と一緒に入れると、魚が殻に付着しているヒメエボシなどをつついてタカアシガニを逃げ回らせているように見えたので、イセエビの水槽に移した。この残った1個体は29日にやっと最初のマアジの肉片を口にし、その後は順調に餌を取っている。
- ◎ 冬中独立に暖房してきたアカウミガメの仔は水槽は水温の上昇とともに隣接の熱帯性魚類の水槽と暖房装置を共用するように切り換えて、暖房の仕方を少なくした。（19～20℃を保持）アカウミガメの仔は現在29個体を残しており、甲長で6.2～8.7 cmに成長している。
- ◎ 一時は5個体を数えたニシギエビが次々に姿を消し、中旬には全滅した。
- ◎ 暖房水槽中で越冬したクマノミ2個体も元気でサンゴイソギンチャクと戯れている。水温は20～22℃である。
- ◎ 紀伊水道をマタイが上る季節となって、体長30 cm程のマタイが入槽した。
- ◎ タイドプール模型水槽には、仔魚やウミウシ類など春の頃の動物を入れている。
- ◎ お断り一月末の飼育動物現在数調査が出来ませんでしたので、調査を4月始めに廻しました。

伝物館記事

- ◎ 前号（P. 75）に報じた南部沖底曳採集動物中、所属不明の魚としたものは、京大水産学料の松原教授の査定により土佐柏島より昭和9年始めて報告されたトサヤツコ（*Holacanthus semifaciatus* Kamahara）と判明した。珍しい種で、勿論紀州では始めてである。
- ◎ 3月21日水族館に1948年末飼育していたマタイの中、惜しくも大型の一匹（体長49 cm、全長58 cm、体高21.5 cm、体重3560 g）が夜間水槽よりとび出して死亡したので、愛惜のあまり標本として伝物館に保存することとした。

資 料

- ◎ 3月の気象 (9時観測)
 南水槽壁 (水温・比重はN0.27水槽)

	上 旬	中 旬	下 旬
晴天日数 (19)	7	6	6
室 温 (°C)	$\frac{10.4 \sim 16.3}{13.5}$	$\frac{10.5 \sim 17.7}{14.0}$	$\frac{12.4 \sim 15.4}{14.0}$
水 温 (°C)	$\frac{12.80 \sim 15.76}{14.34}$	$\frac{12.63 \sim 16.45}{14.73}$	$\frac{14.28 \sim 15.58}{14.91}$
比 重 (0.5)	$\frac{25.57 \sim 25.97}{25.83}$	$\frac{25.51 \sim 25.85}{25.71}$	$\frac{25.24 \sim 25.90}{25.60}$

取入口

水 温 (°C)	$\frac{13.72 \sim 16.54}{15.47}$	$\frac{14.20 \sim 16.87}{15.79}$	$\frac{15.00 \sim 16.78}{15.95}$
比 重 (0.5)	$\frac{25.71 \sim 25.97}{25.83}$	$\frac{25.64 \sim 25.87}{25.75}$	$\frac{25.58 \sim 25.89}{25.76}$

来 訪 録

3月9日 近畿財務局和可山財務部長ほか2名が定殿所の国有財産視察

3月14～16日 市川教授夫妻来所。

3月17日 明治神宮々司甘露寺受長氏北白川夫人並にそのお孫さんの3人は参観のため来館。

昭和36年4月5日 (NO 103)

編集兼
発行者

山路 勇

発行所

瀬戸臨海実験所振興会
和可山泉 白浜町
瀬戸臨海実験所内
(Tel. 白浜温泉 515)